

まちづくり懇談会概要

テーマ：子育てに関する悩み及び支援等について

- 1 日 時 令和5年9月29日（金）10時～11時
- 2 場 所 つどいの広場（たんぼぼ）
- 3 参加者 つどいの広場利用者23人
- 4 市職員 市長 秘書課長 福祉課長
- 5 概 要
 - (1) 開会
 - (2) つどいの広場保育士あいさつ
 - (3) 市長あいさつ
 - (4) 意見交換
 - (5) 市長御礼あいさつ
 - (6) 閉会
- 6 懇談会の概要（意見）

参加者：初めての出産と子育て。子育てに正解がない中での毎日の繰り返しを過ごし、核家族が多い中で自分一人と子ども一人でどうしたらと思い悩んでいた。以前からつどいの広場があることは知っており、初めて利用してみて先生方が一つ一つのことで、つどいの広場を盛り上げており、保育所や幼稚園のように目に触れるところではないが縁の下の力持ちになっていると感じている。つどいの広場という場所や先生方に救われた方々はたくさんいると思う。最近、行われたアンケートの話になるが、つどいの広場の移転が嫌だとか場所がどうではなく、いきなりそういった話が持ち込まれたことが嫌だったと思う。

参加者：匝瑳市に住んで子育てしていてよかったところは、医療費が無料であること。子供はすぐに風邪をひいてしまう。私の子どもも3歳の時にRSウイルスに罹ってしまい旭中央病院に入院となったが、仮に医療費が無料でなかったら入院費が何万円とかかってしまったと思う。医療費が無料で一切お金がかからず、入院などができたのでその点はすごく良かったと思う。匝瑳市に産後ケアがあることを旭中央病院に教えてもらって、出産後2泊3日

ほど利用させてもらった。その際、助産師による子育て指導をしてもらったが、
匝瑳のこの制度もすごく良いものだと思う。

参加者：市長と話す機会がないのでこの機会に「給食費の無償化」と旭市で実施して
いる「オムツ券の無料交付」を要望します。

他の市で取り組んでいるこれらの施策を匝瑳市に導入し、旭・横芝・多古より
良い子育ての特典があることが知れ渡ることで、市外に転出せず匝瑳市にこれ
からも住み続けたり、若い人が新たに移住したりするきっかけになると思う。
さらなる支援の充実を希望します。

参加者：結婚して千葉市から匝瑳市に来た。知らない土地での初めての子育てであり、
子どもが1歳の時にたまたま公園に遊びに行った際、知り合いの方からつどい
の広場のことを紹介してもらった。それまでこのような場所があることを知ら
なかった。つどいの広場を利用してからいろいろな友達が出来て、子育ての話
を聞けたりするようになり、それから子育てが楽しくなった。

つどいの広場のことを知らないお母さんはまだまだたくさんいるのでこの場
所のことをもっと知ってもらいたいと思う。

つどいの広場があることは大変ありがたいが、雨の日に親子で遊べるような場
所、親子で過ごせるところが市内にあるとさらにいいと思う。

参加者：初めての出産で匝瑳市に引っ越してきた。医療費が無料ということで助かっ
ている。

匝瑳市でも旭市で実施しているオムツ券の無料交付を実施してもらいたい。

参加者：他県から引っ越してきた。つどいの広場は、いいリフレッシュの場になっ
ている。また医療費の無料化は助かっています。

参加者：県外出身で匝瑳市に友達がいなかった。散歩しているときに声をかけてもら
い、つどいの広場のことを知った。いろいろなお母さん方とお話ししたり、
子どもも友達と遊ぶことで刺激を受ける場となっている。

友達がいない中での子育てだったがいいリフレッシュになっている。

参加者：野田小学校と栄小学校の合併が今後あり得るのか教えてほしい。

自分は野栄で生まれ育ち、家も野栄で建てようと考えている。子どもの数が少なくなっていることがすごく気になっている。周りに子どもが少ないことから野栄に住んでいるが上の子はこひつじ幼稚園に通園させている。今、友達は選ぶものだと思っている。少人数だと行事も限られる上、同じクラスで少人数のままの場合、ずっと少人数での考え方しかインプットされないうで育っていくことに不安がある。友達とうまくいかなかったときも、この友達とは合わないからこっちの友達と付き合うという選択ができない。少ない人数でずっとやっていくことは田舎だからしょうがないではなくて子どものためにも人数を増やした中で意見を言い合ったり、友達と付き合いしていくことができるような環境にしてほしい。

市長：子どもの数が少なくなっていくことへの抜本的な対策はなかなか難しいものですが、市内全体を考えてこのことについて考えていく時期にきています。いただいたご意見について学校教育課と教育長を含め検討してまいります。

参加者：住むにあたって候補地を選ぶ際には、その市にどのような独自支援策があるかどうかを見ている。子どもを産んだらもらえる給付金があるようなところや紙オムツの支給があるところが選ばれているのではないかと。私の友人は旭市や横芝光町を選択しており匝瑳市は選ばれていない。そういったことから匝瑳市に子供が少なくなっている。本当に子どもが減ってきていて年々さみしくなっている。広報そうさの毎月の出生数を見ていると子どもの同級生がこれだけしかいないとってしてしまう。上の子の時も思ったのに下の子の時はさらに強く感じている。少人数の良さもあるが東京や千葉のような大人数のところで揉まれ、競争して育ってきた子供たちには敵わない。人数の多い環境が必要だと思う。匝瑳市で子育てするにあたり何か魅力的なものがあればと皆が思っている。

参加者：つどいの広場は自分のリフレッシュにもなるし悩みがあったときにすごく相談に乗ってくれるのでよかった。ほかの市でも遊べる児童館などあるが先生がいるだけの場所が多く、匝瑳市のように話を聞いてくれたりアットホームな雰囲気気にかけてくれる場所はなかなかない。

つどいの広場があることは大変ありがたいが利用時間の制限があり4時には終わりになってしまいます。4時以降過ごす場所が家しかない。冬などはすぐに暗くなってしまい、公園には行けないし夏場は暑くて外で遊べない。そういう時に買い物に行くか家にいるかしかないため、市内にもう少し長く遊べる場所があればと思う。

匝瑳市は本当に子育てしやすいと思っている

参加者：ほぼ毎日、つどいの広場を利用している。

子供が遊んでもらったりお世話になっているので大変助かっている。

参加者：つどいの広場は子供が1歳4か月のころから利用している。利用する前は家で子どもを見ていたが、もっと早くから利用すればよかったと思う。

旭市では「おひさまテラス」があり、子どもが体をすごく動かせる。雨の日の翌日などは外遊びができないので「おひさまテラス」のような場所が市内で1カ所でもあると子どもも体が動かせていいなと思っている。

参加者：つどいの広場があることにより家で子供と二人きりになることもなく、先生方やお母さん方とお話する機会が得られるのですごくいいと思う。

匝瑳市の支援については、医療費の無償化があることで子供が3人いるが大変助かっている。オムツ券があることで旭市に移っている方は多くいると思うのでこの制度が匝瑳市にあればいいなと思う。

参加者：医療費無償化はありがたいが市内に小児科が1カ所だけなので困っている。

土日祝日の場合、旭中央に行くしかないので小児科を充実してもらいたい。公園を新しく整備してくれていることや待機児童がない点は良い点だと思う。

参加者：子育て給付金があったことで助かった。また同じようなものがあればお願いしたい。

匝瑳市の公園は、すごく綺麗で使いやすいがコロナ関係でゴミ箱が撤去されたため、野栄の公園には、ゴミがたくさん落ちている。子どもがたばこの吸い殻をひろったこともあり、ゴミによる衛生面が不安である。

トイレは毎日掃除しているためきれい。

雨の日など遊べる場所が限られているため、雨の日でも子どもがもっと遊べる場所が欲しいのが希望

つどいの広場の存在はありがたいが4時までしかやっていないため、4時以降は屋内で遊べる旭の「おひさまテラス」に行っている。もっと遅くまで遊べる場所が欲しい。

参加者：つどいの広場は子どもがすごく楽しく遊んでくれるので助かっている。

家だと孤独になってしまうのでここにきて先生に話を聞いてもらえるのが良い。

旭から引っ越してきたが、旭の児童館と違ってアットホームな良さがある。

先生、他のお母さん方、子どもたちの距離が近くて、だれの子どもでもだっこしてあやしてあげたりするアットホームな良さがある。

施設の入り口が狭く、車が入りづらいのがネックだと思う。

参加者：つどいの広場があることで助かっている。

自分だけでは体験させてあげられないことを体験させてあげられる。

参加者：この施設があることで助かっている。ずっとあってほしい。

もう少し開けている曜日と時間を多くしてもらいたいのが希望。

なかなか室内で遊べる場所がないのでそういう場所が他にもあると良い。

参加者：私が今日来たのはアンケートの近況を知りたくて来た。

アンケートの意図や実施した理由、この先、移転を考えているのかなど皆、知りたがっている。つどいの居心地がよくて使っていたからこのアンケートにとってもびっくりしている。今後のことについて皆さんにお話ししていただきたい。

小学生の子どもがおり、公民館などをよく使っている。ホームページ、SNSを活用しているが、公民館などのホームページが分かりにくいのですぐに対応してもらいたい。写真付きで公民館などで行われている子育ての行事を分かりやすく紹介すれば子育て支援の一つにつながるのではないかな。市民などに分かりやすく発信してはどうか。

参加者：野田小学校近くの十字路付近（近くにローソン有）に雑草が繁茂していて通学、通園時に危険を感じる。草刈りの実施とガードレールの設置を希望。

野栄ふれあい公園の遊具（大きな滑り台がついている遊具の青い筒）が2年近く故障中のままロープが張られた状態になっている。子どもたちが遊べるように修理してもらいたい。また保育所や幼稚園の砂場の上に設置されているみどりのカーテンをふれあい公園の砂場にも設置してもらいたい。紫外線や暑さで砂場が使いにくいと常々思っている。帽子を使って遊んでいるが日影があればいいなと思っている。

のさか幼稚園の利活用について検討しているのか。遊具などもっていないので有効活用してもらいたい。

参加者：公立保育園の園舎がかなり古くなっている。豊和保育所で40年以上経過しており、保護者のお父さんから自分が通っていたころから変わっていないとの話をしていた。水回りや遊具などの故障が目立つ。これからの匝瑳市を担う子どもたちが過ごす場所なので安全性に欠けてはならない。あかしあこども園のようにきれいな保育施設が市内にあることで、どこの市に住むかの判断材料にもなると思うので建て替え含めて検討いただきたい。

参加者：陣痛タクシーやマタニティータクシーがあればいいと思う。

市長：皆さん。本日は貴重なご意見を聴かせていただきありがとうございました。

いただいたご意見をしっかりと満たしていければと思っております。

冒頭でお話しした、最近実施したアンケートの件についてですが、皆さんに突然、つどいの広場の場所変更などについてお聞きしましたが、本来、このようにご意見を聞く場を設け、直接、皆さんが感じていることを聴き、私が思っていることも伝えて、このように考えていますがどうでしょうか。という形でお話しできればよかったと反省しております。

アンケートさせていただいたのは、これからの子育て全体を考える中で、今後どうしたらいいか。場所を動かすことも一つの案として私なりに思っていたところがありましたのでアンケートでどこに移したらよいか。ここに移したらどうか。などのような聴き方になってしまったことは、本当に皆さんに失礼だったと改めて思っております。

アンケートで皆さんからの声をいただいたなかですぐにこの場所の移転について今時点で移すという計画があるわけではありませんのでその点をご安心頂いて皆さんには引き続き、ここを思いっきりご利用いただけたらと思っております。

つどいの広場をよりよくするための考えの中のアンケートだったと捉えていただけたらありがたいと思っております。

引き続き、より良くなっていくように頑張っていきますので皆さんにもご意見などなにかありましたら市長への手紙やメールでもやり取りができますので、ご意見いただけたらと思っておりますのでよろしくお願いします。本日はありがとうございました。

また、つどいの広場（つくし）にもお伺いしたいと思っておりますのでその際はよろしくお願いします。

以上